

第 381 回昭和大学学士会例会

(医学部会主催)

2022 年 5 月 28 日 (土) 13 : 00 ~ 15 : 00

<第 1 会場> 昭和大学 4 号館 301 号教室

<第 2 会場> 昭和大学 4 号館 302 号教室

運営担当 : 生化学, 呼吸器アレルギー内科学, 糖尿病・代謝・内分泌内科学,
心臓血管外科学, 消化器一般外科学, 小児外科学, 産婦人科学, 放射線科学, 麻酔科学

- 1) ご自分の体調をチェックした上で, ご参加ください。
- 2) 不織布マスクを着用のうえご来場ください。マスクは着用のままご聴講ください。
- 3) 受付で記帳後, 会場に用意してあります手指消毒剤で消毒して場内にお入りください。
- 4) 会場内は適宜離れてご着席ください。
- 5) 換気のために, 会場内のドアや窓を一部開けますことをご了承ください。

研究紹介講演

<第 1 会場> 301 号教室

開会の挨拶

昭和大学学士会 副会長 小風 暁 医学部長

13 : 00 ~ 13 : 25

座長 昭和大学学士会運営委員 小林 一女 教授

「食物アナフィラキシーにおける

新規アレルゲン探索とその臨床応用」

昭和大学医学部皮膚科学講座 猪又 直子 教授

第 381 回昭和大学学士会例会

13 : 30 ~ 15 : 00 <第 1 会場> 301 号教室

I. 13 : 30 ~ 14 : 20

座長 昭和大学学士会運営委員 宮崎 章

1. 2 型自然リンパ球 (Group2 innate lymphoid cells: ILC2s) は腎間質線維化を軽減する
(昭和大学学術研究奨励金成果発表)
昭大・医・微生物学免疫学講座 長島 隆一
2. 終末糖化産物メチルグリオキサリドイミダゾロンの
心血管障害作用の解明と治療応用 (昭和大学学術研究奨励金成果発表)
昭大・医・内科学講座 (糖尿病・代謝・内分泌内科学部門) 大坂 直也
3. 血管内皮細胞においてカルパインを介した遊離アミノ酸の
タンパク質分解産生は肥満誘発性脂肪肝を増強する (学位・甲)
昭大院・医・研究科 生理系生化学専攻 赤須里 沙子
4. アトピー性皮膚炎に対してのデュピルマブによる治療は
臨床症状や好酸球増多を含む血液学的症状を改善する (学位・乙)
昭大院・医・研究科 内科系皮膚科学専攻 山内 輝夫

II. 14 : 20 ~ 15 : 00

座長 昭和大学学士会運営委員 松山 高明

5. 覚醒剤使用歴のある司法解剖事例の法医学的解析
-昭和大学法医学講座が実施した司法解剖事例の分析- (学位・甲)
昭大院・医・研究科 社会医学系法医学専攻 吉田 龍司
6. 発作性心房細動に対する拡大肺静脈隔離および BOX 隔離の臨床転帰 (学位・乙)
昭大院・医・研究科 内科系内科学 (循環器内科学分野) 専攻 小野 盛夫
7. 急性心不全患者における入院後早期の収縮期血圧低下と腎機能増悪,
院内死亡との関係 (学位・乙)
昭大院・医・研究科 内科系内科学 (循環器内科学分野) 専攻 木戸 岳彦
8. 入院中のインターフェロン γ 遊離試験では判定不可が増加する (学位・乙)
昭大院・医・研究科 内科系内科学 (呼吸器アレルギー内科学分野) 専攻 刑部 優希

- ※ 医学部例会では発表が終わった演者が、次の演題で質疑することとなっております
なお、各セッション最初の演題には、セッション最後の演者が質疑してください
今回の例：No. 1 の演者は、No. 2 の演題に質疑する。No. 4 の演者は No. 1 の演題に質疑する。
- ※ 昭和大学学術研究奨励金成果発表：発表時間 12 分 - 質疑応答時間 3 分
- | | | |
|-----|-----------------|---------|
| 1 鈴 | 発表時間終了 1 分前 | 11 分経過時 |
| 2 鈴 | 発表時間終了、質疑応答開始 | 12 分経過時 |
| 3 鈴 | 質疑応答時間終了、持ち時間終了 | 15 分経過時 |
- ※ 一般演題・学位論文内容発表：発表 7 分 - 質疑応答 3 分
- | | | |
|-----|-----------------|---------|
| 1 鈴 | 発表時間終了 1 分前 | 6 分経過時 |
| 2 鈴 | 発表時間終了、質疑応答開始 | 7 分経過時 |
| 3 鈴 | 質疑応答時間終了、持ち時間終了 | 10 分経過時 |
- ※ 3～8 番の発表証明書は、8 番発表終了後に松山座長からお渡しいたします。

第 381 回昭和大学学士会例会

13 : 30 ~ 14 : 50 <第 2 会場> 302 号教室

Ⅲ. 13 : 30 ~ 14 : 10 座長 昭和大学学士会運営委員 伊與田 雅之

9. 呼吸リズムが身体認知を形成する (学位・甲)

昭大院・医・研究科 生理系生理学 (生体調節機能学分野) 専攻 小菅 美玖

10. 底つき体験がアルコール依存症治療の精神科外来通院継続に与える影響 (学位・甲)

昭大院・医・研究科 内科系精神医学専攻 須藤 英隼

11. 成人期自閉スペクトラム症の生活, 修学, 就労状況に関する診療録調査 (学位・甲)

昭大院・医・研究科 内科系精神医学専攻 西尾 崇志

12. 精神科外来における便秘症についての検討:

多施設アンケート調査より (学位・甲)

昭大院・医・研究科 内科系精神医学専攻 佐藤諒太郎

Ⅳ. 14 : 10 ~ 14 : 50 座長 昭和大学学士会運営委員 扇谷 芳光

13. 慢性期脳卒中片麻痺患者に対する短下肢装具の

機能の違いが歩行の時間・距離因子に与える即時効果 (学位・甲)

昭大院・医・研究科 内科系リハビリテーション医学専攻 野尻 恵里

14. セメントレス人工股関節全置換術における

術中臼蓋コンポーネント周囲骨折と Hounsfield unit 値の関連 (学位・乙)

昭大院・医・研究科 外科系整形外科学専攻 西 正智

15. 関節リウマチ患者における転倒発生と転倒リスク薬剤の関連性の検討 (学位・乙)

昭大院・医・研究科 内科系内科学 (リウマチ・膠原病内科学分野) 専攻 櫻井 康亮

16. 重症胎児発育不全に伴う胎盤性モザイクの出生前検査の検討 (学位・乙)

昭大院・医・研究科 外科系産婦人科学専攻 宮上 景子

※ 医学部例会では発表が終わった演者が、次の演題で質疑することとなっております
なお、各セッション最初の演題には、セッション最後の演者が質疑してください
今回の例：No. 13 の演者は、No. 14 の演題に質疑する。No. 16 の演者は No. 13 の演題に質疑する。

※ 一般演題・学位論文内容発表：発表 7 分 - 質疑応答 3 分
1 鈴 発表時間終了 1 分前 6 分経過時
2 鈴 発表時間終了、質疑応答開始 7 分経過時
3 鈴 質疑応答時間終了、持ち時間終了 10 分経過時

※ 9～16 番の発表証明書は、16 番発表終了後に扇谷座長からお渡しいただきます。